

チャタヌーガ市・遠野市姉妹都市締結式

City of Chattanooga & Tono Sister City Signing Ceremony

日 時 平成 29 年 9 月 15 日 (金) 16 : 30 ~ 17 : 15
会 場 遠野市役所 本庁舎 1 階 多目的市民ホール

次 第 Program

～オープニング チャタヌーガ市紹介映像上映～
Introduction of Chattanooga by video

開 式 Opening

- 1 両市長による締結書署名 Signing the Declaration Papers
- 2 両市長あいさつ Addresses by Mayors
- 3 来賓祝辞 Congratulatory Addresses
- 4 チャタヌーガ市訪問団紹介 Introduction of the Delegation from Chattanooga
- 5 遠野名誉親善大使任命 Granting the title of Honorable Ambassador of Tono City

閉 式 Closing



盟 約 宣 言



岩手県遠野市とテネシー州チャタヌーガ市は相互の信頼を礎として、これまでの友好関係をさらに発展させるため、姉妹都市を締結する。

両市及びその市民は教育・文化・芸術・経済・医療・科学・スポーツ・観光など可能な範囲において、様々な交流を通じてさらなる発展と相互理解と連携を図るものとする。

本協定書は、日本語及び英語を等しく正文とし、署名の日に効力を生ずる。

2017年9月15日 (日本国 岩手県 遠野市役所本庁舎にて)

日本国

アメリカ合衆国

岩手県遠野市長

テネシー州チャタヌーガ市長

本田 敏秋

アンディー・パーク



DECLARATION



Chattanooga, Tennessee, U.S.A. and Tono, Iwate Prefecture, Japan hereby agree to become sister cities based upon a relationship of mutual trust and understanding in order to promote further friendship between both cities.

Further, both cities shall strive to develop further cooperation and mutual understanding through promotion of activities in diverse areas including education, culture, the arts, business, health, science, sports, and travel.

This joint declaration is effective from the day signed and both English and Japanese documents are held equally valid.

Signed 15 September 2017 at the Main Building of Tono City Hall.

Andy Berke
Mayor of Chattanooga
Tennessee, U.S.A.

Toshiaki Honda
Mayor of Tono
Iwate, Japan

(参考資料)

1 チャタヌーガ市のプロフィール

テネシー州東部、ジョージア州との州堺に位置する。人口は約17万人で、テネシー川の豊かな流れと、自然に囲まれた都市です。

市名は、先住部族チェロキー族の言葉で「岩が迫りくる場所」という意味です。

かつては、金属や化学工業等が盛んな工業都市でしたが、1960年代に大気汚染が深刻化し、全米で最も大気汚染のひどい都市とされました。1970年代には、工場の閉鎖に伴って、浮浪者が増え治安が悪化しましたが、この状況を改善するため、官民一体の再開発が行われました。

その取組により危機を脱し、1996年には米大統領賞として「持続可能な開発をする街」の表彰を受けています。

現在は、公害対策として「電気バス」が市内を巡回し名物となっているほか、市内で生産も行っており、国外への輸出も手掛けています。

観光名所は、世界最大級の淡水魚水族館や他州を一望できるルックアウトマウンテン、大小様々な岩石や植物が見られるロックシティガーデン等があります。

また、日系企業（小松製作所）の工場やドイツの自動車メーカーが進出する等、雇用機会が確保され、「全米で特に住み良い都市のひとつ」として成長しています。

2 これまでの交流

- | | |
|------------|---|
| (1) はじまり | 平成元年度、遠野高校と遠野緑峰高校から海外交流の素案を受領 |
| (2) 高校生交流 | 平成2年度、市内2つの高校が、米国の国際教育交換協議会からの推薦により、チャタヌーガ市にあるCSAS校と姉妹校の締結。
その後、同市内のCSLA校も加わっている。
平成3年3月、高校生（10名）を派遣 |
| (3) 中学生交流 | 平成11年度、初めて中学生（8名）を派遣 |
| (4) 市民交流 | 平成14年度、市民訪問団（16名）を派遣 |
| (5) その他の交流 | 平成19年8月、市内小・中学校での英語指導の助手として、教育委員会に外国語指導助手（ALT）を招へい。
平成28年9月、一般財団法人遠野市教育文化振興財団に、国際化支援員（アレックス・ヒューイさん）を招へい。 |

(6) 交流人数（平成29年4月1日現在）

（単位：人回）

区分	派遣	受入
総人数	474	111
高校生	206	81
中学生	151	
一般	117	30

